



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2021-2022年度 鯖江ロータリークラブ

2022-23年度 国際ロータリーテーマ

2022-23年度 第2650地区スローガン



「感動、感激、そして感謝」



鯖江ロータリークラブ会長方針

『わくわくと感動と
思いやりの心で
奉仕しよう』

会長 大橋 良史

第3044回
2/3(金)

2月第1例会

点鐘:12:35

テーマ「**持続可能なまちづくり**」

北中まちづくり協議会、鯖江市保健司会会長

卓話 **森本 茂 様**

第3045回
2/10(金)

2月第2例会

点鐘:12:35

テーマ「**鯖江RCの五大奉仕における
中・長期的展望について**」

クラブフォーラム

第3046回
2/11(金)

2月第3例会

点鐘:12:35

わくわくする例会 文化芸術プログラム

ファゴット演奏

羽生 尚代 様・西村 晴美 様

2/3(金)

第3044回

4つのテスト

出席率 78.8%

鯖江商工会議所 4階大ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
国 歌 斉 唱
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

ロータリーソング

奉仕の理想

西尾 俊一
ソングリーダー

会長の時間

大橋 良史 会長

本日は節分であります。恵方は南南東。

「恵方」とは、ご存知の通り、神様のいる縁起のいい方向とされ、2月3日の節分に、その年の恵方を向いて食べる太巻きは「恵方巻き」と呼ばれるようになり、恵方巻きを食べる習慣は多くの人を知りようになりました。しかし、近年恵方巻きの売れ残りが大きな問題となっています。

2022年に恵方巻きの売れ残りについて調査した食品ロス問題ジャーナリストの

方が、全国のコンビニ・スーパーで調査対象85店舗と同様の売れ残りが発生したと仮定すると、全国で139万6,443本もの恵方巻きの売れ残った可能性があることを分析しました。2016年に恵方巻きの売れ残りが大きな話題になってから、2019年には農林水産省が需要に見合った販売を行うように業界団体に通知したことも手伝って、恵方巻きの食品ロス問題は多くの人を知りようになりましたが、それでも140万本もの恵方巻きの食品ロスになっているのが驚きです。

恵方巻きのロスは環境問題にも経済面、環境面、社会面からこのような問題が考えられると指摘されています。

- 1.経済面：売れ残りによる経済損失は10億円以上
- 2.環境面：737トンのCO2排出・25mプール309個分の水の浪費
- 3.社会面：ロスにならないければ約140万人が恵方巻きを食べられた。

立春を迎える1年の始まりのおめでたい時ですから、このような問題は是非とも解決して欲しいものです。

最後にご報告があります。先月28日に財団補助金管理セミナーに参加してきました。改めて、ロータリー財団のお金の流れを学ぶことが出来、ロータリーの活動になくてはならない仕組みなども思いました。2650地区、96クラブの中で、一人当たりの年次寄付が一番多いクラブが京都クラブ、我がクラブは後ろから5番目でありました。これはどうにかしないとイケないと反省し帰路につきました。RCに在籍し、寄付をすることでロータリー財団の使命である、人々の健康と質の高い教育、環境保全、貧困をなくすこと、これらを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるように支援する事を実感できるそれが大事だと思いました。以上

幹事報告

野呂 和夫 幹事



1.こどもエコクラブについて、明日2月4日9時響陽会館集合打合わせです。ご参加・ご協力いただく会員様は、何とぞよろしくお願いいたします。

2.来週の例会はクラブフォーラムです。黒板にも書かせていただきました、テーマは「これからの鯖江RCにおける五大奉仕の中・長期的展望」です。大橋会長から教えていただきました、ロータリー辞典によりますと、クラブフォーラムとは「クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の五大奉仕の中から問題を取り上げ、その実施、推進について、全会員が討論して進路を見出そうとする会合である」とあるようです。これを元に、今回の鯖江RCのフォーラムのやり方として、ひとテーブルに4~5人のひと班とし、その中で一人司会者を立てて、「これからの鯖江RCの五大奉仕~創立70周年に向けて~」というお題で、中長期的な五大奉仕に関する意見を言い合う。どの奉仕活動についてでも構わず、個人の思いを忌憚なく発言してもらえれば良いです。他、時間があればそれをまとめて発表していただく予定です。

4.2月も家庭会合月となっています。テーマは追って報告します。そして改めて、各班チーフに申し上げます。今年度の家庭会合は、出席一人当たり3千円をクラブから支給します。一人当たりの会費をいくら徴収するのか、お店などに一人いくらのものをお願いするのか、支払い方法などは各チーフにお任せです。各自やりやすいように行ってください。

4.本日例会終了後、理事会です。関係各位は、例会終了後もこの会場に残ってください。以上

北中山まちづくり協議会、鯖江市保護司会会長

卓話 森本 茂 様

テーマ 「持続可能なまちづくり」



卓話者紹介 田村 康夫 プログラム委員長

本日は、上戸口にお住まいの森本茂様にお越しいただきました。鯖江市の部長を退職された後にも、地域で大変汗をかいておられますし、保護司もされております。

北中山地区には「夢まつり」という大きなお祭りがありまして、区民総出で行なうのを見て、この地区はすごいのだと思いました。そういうことも含めながら、今日は「持続可能なまちづくり」という題でお話しいたします。



卓話：北中山まちづくり協議会、鯖江市保護司会会長 森本 茂 様

テーマ：「持続可能なまちづくり」

日本の人口は2008年をピークに減少期に入っています。近年では年間50万人程度の人口減少が進んでいます。福井県でも6千人程度の人口が毎年減少しています。幸い鯖江市は微減で推移しています。しかしながら今後はやはり人口減少が進むことが推計されています。

人口減少がもたらすものは縮小社会の到来ともいえます。人口の減少は負のスパイラルを招きます。国内消費の減少による経済規模の縮小、労働力不足、投資先(外国から見て)としての魅力低下による国際競争力の低下、医療・介護費の増大など社会保障制度の給付と負担のバランスの崩壊、財政の危機、基礎的自治体の担い手の減少など様々な社会的・経済的な課題が深刻化してきます。

これらは私たちの手に負えないことばかりですが、出来ることが有れば今からやらないと手遅れになります。

出来そうなこととして、自治を原点に戻って再構築することだと考えました。自治は市民の手中に有ります。自分たちの街を一人ひとりが自分事として考えてみる。これはその気になれば出来ることです。北中山は農村地区でもあり、皆さんが結の精神で助け合うとても良い地区でした。しかしながら社会の変化により、大都市の人たちと変わらない「隣は何をする人ぞ」に変わっていったのです。コミュニティが希薄になって来たのです。

私たちは十数年前、当時の公民館長からの投げかけで有志が地区の課題を話し合ってみました。その結果私たちが出来る(出来そうな)ことを文字に起こしてみることにしました。

そして少しずつ取り組んで来たところ、徐々に明かりが見えてきました。北中山は人口減少が激しい地区ですが税金に頼らない自助・共助による自治のまちづくりを進めています。

少子高齢化による人口減少時代は自治体経営が難しい時代ともいえるのです。バブル期の豊富な税金による豊かな行政サービスが染みついている私たちは早くそのことに気付き、サービスの仕分けを納税者自らが考える時期に来たのではないのでしょうか。

私たちは公民館による現代化された社会教育により、学び繋がりがながら地域づくりを市民力によって創造していく。そんな居場所と出番を作

りながら潜在的な人を掘り起すことから始めたらどうでしょう。その先には人口は少なくとも繋がりがあうウェルビーイングな小さなコミュニティが生まれます。

家庭会合報告

家庭会合3班 清水康弘 チーフ

12月6日に「中松」に於いて9名参加。

内容：・昔はとても厳しかったけれど、たくさん人がいて楽しかった。(今と大変ギャップがある)

・18年ほど前には、年間12名の新規会員があり、3年後くらいには、7・8名でして、全部で20名は増えたのですが、残っているのは僕だけです。・入会してからは、あまり厳しく言われることもなく、甘く育てられました。



黒田会員の言われた言葉が非常に印象的だったので、ここで述べさせていただきます。

「例会で学び、社会や会社で実践する。『ロータリーは奉仕団体ではなく、奉仕を学ぶ団体だ。』そこに誇りを持っていた。しかし今は「奉仕団体だ」と言っている。結局、自分がロータリーで何ができるかではなく、「ロータリーから何を学ぶか」だ。

とおっしゃった言葉に、感銘を受けました。

また、橋本会員から、舟津神社と松泉神社が同じだったという話を聞き、とても為になりました。

子どもエコクラブ活動交流会 事業報告

青少年奉仕委員長 清水康弘



3年ぶりに開催された交流会に佐野・岡本・窪田・酒井雅・田村・帰山・清水の7名がワークショップのお手伝いに参加してきました。例年稲わらを使った壁掛け作りのお手伝いだったのですが、今年はそのワークショップがなかったため「ブラレールでチャレンジ!目指せお方付けマスター!」と「親しもう!伝統の布使い」の2つのワークショップのお手伝いをしてきました。コロナ禍のせいか小学生の参加人数も少なかったため暇を持って余す場面もありましたが純粋な子供たちに接していると心が洗われるようでした。また、別の組織から瀧谷・浅野両会員が交流会の中核として参加されていました。



ここにBOX報告

- | | | |
|-----------|--|-----------------------------|
| 大橋 良史 会員 | 森本さまをお迎えて | |
| 野呂 和夫 会員 | 〃 勤続表彰いただいた | |
| 野中 敏昭 会員 | 勤続表彰いただいた | |
| 窪田 健一 会員 | 勤続表彰ありがとうございます | |
| 齋藤 多久馬 会員 | 松下さんをお迎えて 卓話に期待して | |
| 田村 康夫 会員 | 森本さまの卓話を楽しみに 勤続パッチありがとうございます | |
| 梅田 吉臣 会員 | 森本さまの卓話を楽しみに 勤続パッチありがとうございます | ニコニコ箱発表
幸道 森市
ニコニコ委員長 |
| 浅野 秀代 会員 | 勤続表彰おめでとうございます | |
| 西尾 俊一 会員 | 誕生祝を頂いて | |
| 小淵 洋治 会員 | 本日も早退させていただきます | |
| 園 幸雄 会員 | 誕生祝いをいただいた | |
| 佐野 直美 会員 | 森本さまをお迎えて 節分です。年の分だけ豆を食べるのもつらい年齢となっております | |
| 大島 恒彦 会員 | 大変いいことがありまして | |
| 岡本 圭子 会員 | 明日は立春です! 良いスタートを切りましょう | |
| 幸道 森市 会員 | 今日は節分 明日は立春です 春遠くからず | |
| 帰山 明朗 会員 | すみませんが早退させていただきます | |



誕生祝い



勤続表彰



- | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|
| 園 幸雄 会員 | 西尾 俊一 会員 | 田村 康夫 会員 | 梅田 吉臣 会員 |
| 小淵 洋治 会員 | 橋本 政宣 会員 | 窪田 健一 会員 | 野呂 和夫 会員 |
| | | 野中 敏昭 会員 | 瀧谷 えみ子 会員 |
| | | 深見 泰和 会員 | 森家 亮 会員 |